

現代建築と瓦

建築セミナー

in HIROSHIMA

CPD認定プログラム

多くの建築士・住宅建築関係者さまに
瓦の安全性と優れた特性を知っていただくセミナーを実施します。

瓦屋根が生み出す日本の美しい風景は、日本建築美の象徴であるとともに、その高い耐久性から、日本の家屋を守り続けて来ました。

瓦が日本で使われ始めて1400年。過酷な自然環境にさらされる屋根材として、瓦以上に適性の高い材料は未だ現れていません。

近年ではデザインのバリエーションも増え、純和風建築はもちろんのこと、現代和風建築、洋風建築にも、瓦ならではの質感が住宅に重厚感・高級感を生み出しています。

しかしながら、長引く不況による住宅市況の低迷や消費増税後の反動、さらには金属屋根など他屋根材の攻勢もあり、瓦の需要が低下しております。

愛知県陶器瓦工業組合では、地震、台風などの災害に強い施工方法「ガイドライン工法」を推奨し、また「瓦は色あせない。再塗装不要」など耐久性の高さから、長い目で見れば経済性の高い屋根材であることを、設計士の皆様をはじめ、建築業界の皆様へPRさせていただき、「三州瓦」の需要喚起を図りたいと考えまして、当セミナーを開催いたします。

万障お繰り合わせのうえ、是非ともご参加頂きたくご案内申し上げます。



平成27年7月23日(木)

会場／広島YMCA国際文化センター(3号館2F/多目的ホール)

時間／15:00～17:00(開場14:30)

参加費:無料(事前登録制) ※お申込み方法は裏面をご確認ください



さんちゃん

第1部：基調講演

「名古屋商科大学
国際教育研究センターの設計」

「第16回 葺賞 瓦屋根設計コンクール 銀賞受賞」作品

講師：町田 伊左雄氏(まちだ いさお)
竹中工務店 名古屋支店 設計部



第2部：三州瓦プレゼンテーション

愛知県陶器瓦工業組合および全日本瓦工事業連盟の講師による、
瓦と瓦屋根についての解説・紹介を実施いたします。

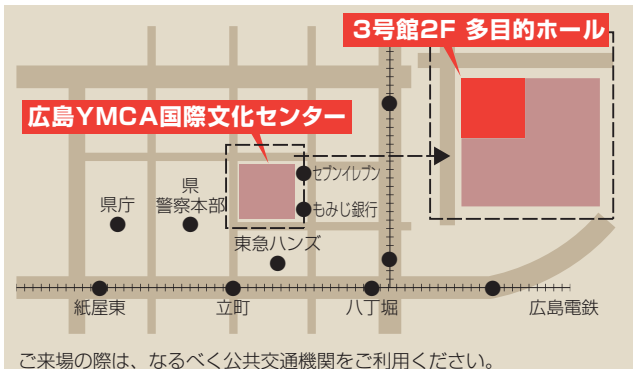
瓦の歴史から、形状の違いや施工方法など、質疑応答も交えてお応えいたします。

会場のご案内

会場／広島YMCA国際文化センター
(3号館2F 多目的ホール)

〒730-8523 広島県広島市中区八丁堀7-11

TEL:082-227-6816 ◎「立町」電停下車徒歩3分



ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

お申込み／お問合せ

愛知県陶器瓦工業組合

〒444-1323 愛知県高浜市田戸町1-1-1 TEL:0566-52-1200

URL:www.kawara.gr.jp MAIL:info@kawara.gr.jp

FAXでのお申込み

FAX : 0566-52-1203

下記のお申込み書にご記入の上、本チラシ裏面を FAX にてご送付ください

【現代建築と瓦／建築セミナー お申込み書】 広島会場

お名前(フリガナ) _____

ご勤務先 _____ (所属)

ご住所 _____

電話番号 _____ FAX _____

メールアドレス _____

※ご記入いただきました事項は、本セミナーの運営、開催目的以外で使用することはありません。